

鹿児島レブナイズ

1 チーム名の由来

「レノヴァ鹿児島」の伝統と意志の継承を表す「RE」と薩摩の飾らない強い男を意味する「不二才（ぶにせ）」＝BUNISEを融合。

2 ロゴマーク



バスケットボールと、薩摩の特徴である丸十紋をモチーフに、鹿児島県全体を表現。チームカラーである、黒をベースに、右半分を大隅半島、左半分を薩摩半島になぞり、右の赤は燃える桜島を、ホームタウン鹿児島市の属する薩摩半島になぞった左の金は、金星（価値ある勝利）をイメージ。

3 ホームタウン

鹿児島県鹿児島市

4 ホームアリーナ

鹿児島アリーナ

収容人数：5,700人

5 ライセンス

2018-19シーズン B3ライセンス交付（H30.4.10）

6 成績（2017-18シーズン）

年間27勝35敗（勝率0.435）

・ファーストステージ 3位／6チーム

・レギュラーシーズン 6位／9チーム

・ファイナルシーズン 4位／6チーム

7 観客動員数 (2017—18シーズン：ホームゲーム)

年間観客動員数	18,264名(全32試合)
1試合平均客数	571名
最多客数	1,443名(2/4鹿児島アリーナ)

8 運営会社

株式会社	鹿児島レブナイズ
設立日	平成29年5月
資本金	6,310万円
代表取締役	小牧 正英
所在地	鹿児島市荒田2-47-3 2F

9 沿革

- ・母体は「鹿児島教員クラブ」。
平成15年～平成16年にはオールジャパン出場も果たした鹿児島を代表するチーム。その後、「鹿児島教員レッドシャークス」となる。
- ・平成19年、「鹿児島レッドシャークス」に名称変更。クラブ連盟に登録。
プロバスケットボールチームの運営に当たる「スポーツフロンティア鹿児島」が設立され、レッドシャークスの一部選手とプロ契約。
- ・平成20年、JBL2(後のNBDL)への参入に伴い、「レノヴァ鹿児島」に名称変更。
※JBL2：日本バスケットボールリーグ2部機構
NBDL：ナショナル・バスケットボール・デベロップメント・リーグ
- ・平成28年、Bリーグへの参入に伴い、「鹿児島レブナイズ」に名称変更。
- ・平成29年、「(株)鹿児島レブナイズ」が新たな運営会社となる